

# 移転・分室設置・新装開店

## 平成四年度学生相談室活動報告一

総合科学部学生相談室

岩村 聡

平成四年度、学生相談室は、定員削減のため、専任相談員が二名から一名に減員になり、一月末には西条キャンパスへの移転も行った。このため、日常の相談サービスは、宣伝などを手控えて縮小し、来談者数も大幅に減少した。

今春からは、東千田キャンパスにも「分室」を設置し、非常勤相談員も二名(各五時間)きてもらうことになり、移転のあと片づけや新年度への準備も一段落して、新しい活動を開始している。

### 一、カウンセリング

平成四年度学生相談室への来談者は、実数で一六〇名、のべ数で四三一名(日、回)であった。前年度と比べて、実数ではマイナス五一%、のべ数ではマイナス六五%と、大幅に減少している。

減少の一つの原因は、前述のとおり、専任相談員の定員削減にある。四月に、専任相談員の大河内先生が転出し、のちに、その後任は補充されないことがきまった。とりあえず、非常勤相談員の先生に週一日(五時間)きてもらったが、専任相談員の抜けた穴は埋めきれなかった。

減少の原因のもう一つは、キャンパス移転である。総合科学部は、この年度の末に西条キャンパスへの移転を実施し、学生相談室も一月末に引っ越した。移転のためには、新学生相談室の設計の相談や、移転物品のリスト・アップ、西図書館への移管図書の仕事、移転期間を空けるために行事などの前倒し実施、荷物の梱包、移転後の開梱や整理など、通常の年にはない仕事が必要だった。このため、年度当初から、宣伝を手控えたり、移転期間中は休業したりした。

しかなかった。移転後の相談室は狭くなるので、古い資料などを整理・処分する必要があり、これまでの仕事をふり返る機会になった。「学生相談室三十年史」も執筆した。それで、これからの時代に望まれる学生相談の姿も浮かび上がってきた。西条に移って、新しい部屋に古い家具を入れると、汚れやきずが目立つ。それをしこしこ磨きながら、新しい活動のアイデアをあたためた。「東千田分室」には、移転で空

いた教官室を当ててもらい、あちこちから中古家具をいただいて整えた。家具の移動や大掃除、床のワックスがけ等には、出入りの学生・卒業生や非常勤相談員の先生方などにも応援してもらって、三日間を費やし、質素ながらも居心地のよい部屋に仕上げる事ができた。移転の過程では、関係の先生方や事務室の人達と接触する機会も多かった。それも楽しかった。専任教官一人、事務補佐員一人という弱小組織

表1 男女別、学年別、学部別来談者実数

	平成4年度	平成3年度
計	160名	331名
男女	105	222
1	90	186
2	26	67
3	20	54
院 生	24	24
総合科学部	9	30
文学部	8	23
教育学部	21	24
学校教育学部	12	32
法学部	6	17
法学部第二部	5	13
経済学部	9	17
経済学部第二部	6	8
理学部	22	35
医学部	13	17
歯学部	0	9
工学部	31	64
生物生産学部	5	17
院 生	13	25

表2 相談内容別来談者実数及びのべ(日)数

	平成4年度	平成3年度
計	160名 (431日)	331名 (1,250日)
修学・進路関係	123 (171)	252 (406)
進路関係小計	68 (87)	95 (153)
就職	1 (2)	1 (1)
進学	0 (0)	1 (1)
留学・旅行	6 (6)	4 (6)
休学・退学	5 (7)	7 (8)
転科・転学部	22 (23)	26 (31)
再受験	16 (19)	28 (44)
留年	4 (4)	3 (17)
その他の進路	14 (26)	25 (45)
勉学・研究	50 (76)	134 (195)
課外活動	1 (1)	8 (9)
その他の	4 (7)	15 (49)
心理・適応関係	32 (255)	70 (833)
精神衛生	22 (204)	40 (698)
対人関係	8 (33)	25 (126)
自己探究	1 (16)	4 (6)
その他の	1 (2)	1 (3)
その他	5 (5)	9 (11)
経済生活	0 (0)	1 (1)
その他の	5 (5)	8 (10)
心理性格	2 (18)	5 (9)
対人関係	8 (33)	25 (126)
心身健康	22 (204)	40 (698)
進路修学	122 (170)	244 (397)
学生生活	1 (1)	9 (10)
その他の	5 (5)	8 (10)

の学生相談室としては、多くの方々に  
ずいぶんお世話になりながら、移転を  
完了することができ、感謝している。  
余談はさておき、平成4年度の来談  
者実数の男女別、学年別、学部別内訳  
は、表一のとおりである。

来談者数は、全体的に減少している  
が、学部別では、歯学部などの減少が  
大きく、教育学部などの減少が小さか  
った。

「対人関係」等の減少が大きく、  
「相談内容別実数とのべ数は、表二の  
とおりである。」

「転科・転学部」等の減少が小さかった。  
来談者のべ数の月別内訳は、表三の  
とおりである。

移転期間の減少が著しかった。  
今年度、学生相談室は、表四のよう  
な体制で、学生の相談に応じている。  
学生相談室は、広島大学の学生の相  
談なら、なんでも受けつける。

勉強のしかた、成績不振、不登校、  
留年、休学、教員などの資格のとり方、  
留学、クラブ活動、宗教団体とのトラ  
ブル。進路変更、転科・転学部、大学  
再受験、就職、大学院進学、友達づく

り、対人関係、先輩や教師とのトラブ  
ル。失恋、性格、自己開発、不安、劣  
等感、性的な悩み、いじめ、迫害。経  
済生活、契約販売やローンのトラブル。  
交通事故、大学への苦情、などなど…  
。(そして、相談室だけで解決しき  
れない問題は、どこへ相談したらいい  
かをいっしょに考える。)

カウンセラーとの相談の特色は、ま  
ず、一対一で必要なだけたっぷり時間  
をかけて、必要なら回を重ねて、相談  
にのってもらえること。また、相談の  
秘密が守られること。さらに、アドバ

あなたも、いつでも気軽に学生相談  
室を訪ねてください。

また、不登校、留年、ノイローゼな  
ど、指導困難な学生をかかえてお困り  
の先生方。どうぞご遠慮なく、学生相  
談室へご相談ください。

ただ、二年後の大学移転完了までは、  
西条、東千田の両キャンパスに相談室  
を設けているため、実際に相談に応じ  
られる日は限定される。表四を見て、  
カウンセラー在室の日に利用してほし  
い。また、学生相談室としては、「相談  
」や「カウンセリング」を求める人  
への対応に重点を置かざるを得ないの  
で、履修ルールや事務手続きの質問な  
ど、単に「情報」を求めたい場合は、  
自分のあいだ、事務室の担当係などを  
利用してほしい。





## 二、グループ

学生相談室では、話しあい中心のグループ活動も続けている。

「オープン・フライデー」は、授業期間中毎週金曜日に行っている。平成四年度は、二十四回開催し、参加者は実数で十名。うち学部生六、院生等三、教職員一。のべ数は八三名、平均四名だった。

この会は、今年度から西条の学生相談室で開催している。会員制でないので、広大生ならだれでもいつでも参加できる。しかも、都合のいいときに（時間の途中からでも）自由に入出入りできる。会費二百円でお茶やコーヒーやお菓子が出る。

「土曜友の会」は、月一回土曜日午後二時三十分から五時三十分まで開いてきた。平成四年度は、移転のため開

催は九回だった。参加者は実数で二十五名。うち、広大生六、教職員二、卒業生五、その他十二。のべ数は七四名、平均八名だった。

今年度からは、「東千田分室」で開催する。今後の開催予定日は、六月五日、七月三日、八月七日、九月十一日、十月二日など。会費はやはり二百円。広大生のほか、卒業生や他大学学生や社会人にも開放している。

これらの会のキャッチ・フレーズは、「あたたかい仲間」。ちよつとした雑談をしたり、おたがいに最近の生活や当面している問題を話しあったりする。こんなグループに、あなたも、気が向いたときに参加してみませんか？

第十七回（合宿）「エンカウンター・グループ」は、移転のためいつもとは違う九月下旬に開催を計画したが、開催時期が悪かったのか、参加申し込みが極端に少なかったため、結局中止した。今年度は、いつものとおり後期

授業の終了後に開催する。土曜友の会主催の第十五回「エンカウンター・グループ」は、八月下旬、三泊四日の日程で、大野町でおこなった。参加者は三九名。前年度同様、盛会だった。

今年度も、八月二十日（金）二十三日（月）、大野町の国民宿舎宮浜グリーンロッジで開催する。ファシリテーターは、大西俊江（島根大学教育学部）、津森

葉子（島根県立湖陵病院）、榛澤誠志（英数学館高等学校）、山崎恭子（広島修道大学学生相談室）、大島啓利（学生相談室非常勤講師）、それに筆者岩村、ほか若干名。参加費は学生三万八千円、一般四万二千円。申込締切は八月五日（木）である。

あなたもいちど、このような会に参加してみませんか？

表3 来談月別来談者のべ(日)数

	平成4年度	平成3年度
計	431日	1,250日
4月	101	243
5月	44	116
6月	46	97
7月	38	115
8月	9	51
9月	42	93
10月	50	142
11月	28	100
12月	35	93
1月	9	81
2月	17	72
3月	12	47

表4 学生相談室 案内

	学生相談室 (西条)	学生相談室 東千田分室
場所	総合科学部事務棟3階	総合科学部東千田校舎本館 正面玄関から入って2階
電話	代表 0824-22-7111 内線 6328, 6329	代表 082-241-1221 内線 2304
開室時間と担当者	月曜日 9:00am~4:00pm 大島啓利	9:00am~5:00pm 岩村 聡
	火曜日 9:00am~4:00pm	(閉室)
	水曜日 9:00am~5:00pm 岩村 聡	(閉室)
	木曜日 9:00am~4:00pm	10:00am~3:30pm 福留瑠美
	金曜日 9:00am~4:30pm 岩村 聡	(閉室)
	土曜日 4:30pm~6:00pm *オープン・フライデー (受付：藤地智美)	2:30pm~5:30pm *土曜友の会 (月1回)

(\*印はグループ。担当, 岩村)